

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) カモ井加工紙株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒710-8611 岡山県倉敷市片島町236
----	---------------------------	----	--

本票作成	部署名：開発部
------	---------

主たる業種	分類コード	14	業種名：パルプ・紙・紙加工品製造業
-------	-------	----	-------------------

事業の概要	建築・塗装用マスキングテープ、捕虫粘着製品の製造・販売
-------	-----------------------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	矢掛工場	小田郡矢掛町中808
	②	本社工場	倉敷市片島町236
	③	カモ井パーキング	倉敷市阿知1丁目15-27

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 24 年度)	(平成 27)年度排出量	目標年度(平成 27 年度)
	10,378 t CO ₂	12,770 t CO ₂	13,000 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 27)年度排出量
	①	矢掛工場	11,964 t CO ₂
	②	本社工場	754 t CO ₂
	③	カモ井パーキング	52 t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 25 年度	～	平成 27 年度	(3 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(27)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	1.9 %	3.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達	

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 製造m ² 数	原単位当たり排出量		
		基準年度	(27)年度	目標年度
		0.1552 t CO ₂ /(千m ²)	0.1522 t CO ₂ /(千m ²)	0.1505 t CO ₂ /(千m ²)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 27 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

H27年度の原単位あたりCO₂排出量は、基準年のH24に対して1.9%の改善に留まり、目標である「年1%、3年で3%の改善」は未達となった。この間、電力の排出係数が大きく変動しており、(H24:0.000657→H27:0.000706)変動分込みでの削減には至らなかったが、単純に原単位(全社エネルギー使用量/製造m²数)で比較すれば、H27年度は基準年H24に対して5%程度の改善ができた。今後も既存塗工機の効率向上を図ると共に、LPGボイラや高効率な塗工機の新設により、原単位あたり排出量の低減に努めるものとする。

【推進体制】

- ・省エネ法に準じ、エネルギー管理統括者、エネルギー企画推進者、エネルギー管理者を任命。
- ・製造部内ロス削減会議の実施(毎日)
- ・省エネ推進会議の実施(年2回)
- ・省エネ担当者連絡会議の実施(随時)

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称		実施した措置及び今後の取組の内容
27年度実施分	矢掛工場	<ul style="list-style-type: none"> ・塗工機の増速・ロス削減による生産性向上 ・製品切り替え回数の削減による製造効率向上 ・LPGボイラの新設 ・塗工機の増設
	本社工場	<ul style="list-style-type: none"> ・多品種少量生産対応塗工機の新設、運用改善
	全社	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ型照明・空調設備への順次更新 ・高効率モーター、高効率トランスへの順次更新 ・不要照明の間引き、消灯の徹底 ・節電、コピー用紙削減、アイドリングストップ等の省エネ啓発活動 ・クールビズ、ウォームビズの推進
28年度実施予定	矢掛工場	<ul style="list-style-type: none"> ・新塗工機稼働による生産効率向上 ・原料投入装置の新設による製糊工程の合理化 ・既存重油ボイラのLPGボイラへの更新
	本社工場	<ul style="list-style-type: none"> ・塗工機の実産性向上(運用改善継続)
	全社	<ul style="list-style-type: none"> ・空調設備の点検強化 ・省エネ型照明・空調設備への順次更新 ・高効率モーター、高効率トランスへの順次更新 ・各種省エネ啓発活動の継続 ・エネルギー管理資格の取得奨励

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--